

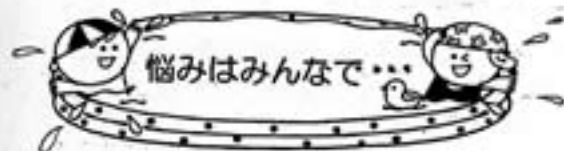


常葉学園短期大学に「子育て広場」が始まりました！

日ごとに暑さが厳しくなり、子どもたちの汗がきらきらと輝いているのではないのでしょうか。皆さまお元気ですか？風邪をひいてはいませんか？常葉短大では、セミの声が一斉に鳴きだし、学生の声と共に大変な賑わいです。

さて、6月7日（水）と7月5日（水）に行われました「子育て広場」にご参加いただきまして、ありがとうございました。今年度より新しい試みとして、この「子育て広場」を企画しましたが、多くの方のご参加をいただき、大変嬉しく思っております。お子さんご様子はいかがだったでしょうか？またお母様方の率直なご意見は、いかがだったでしょうか？

常葉学園短期大学の保育料として何ができるのか、皆様のご意見をいただきながら、よりよい形を目指していきたいと考えております。どうぞお気軽にご意見をお寄せください。今回は、参加していただいた皆さまの感想の一部を「子育て通信」としてまとめ、皆さまにお届けしたいと思います。



子育ての悩んで、私一人ではない。皆それぞれ考えて頑張っているのだと、改めて思いました。家に帰ってもイライラしている時に、皆頑張っているから気を長くしてやるぞーと思います。

小さなお子さんを持っているお母さんの悩みを聞くと、自分もその時は乗り越えてきたのだと、再度自分の子育てについて考え振り返ることができ、いろいろな年の子を持ついろいろなお母さんが集まる場って必要だと感じました。そして小さなお子さんを持つお母さんが、少し子どもから解放される時間ってそれも必要だと感じました。

同じくらいのお母さんとお話ができて、楽しかったです。学生さんも優しく子どもに接してくれたので、良かったです。また参加したいです。

自分の子どもが小さいときにこんな場所があったらな〜とつくづく思います。過ぎてみればあつという間でしたが、こんな時が来ることすら、想像がつかないほど、子育ては大変です。でも大変な分、喜びも見返りも大きいです。自分もきめて是非子どもと向き合って、逃げないで行きたいと思います。

子育ての中で、是非たくさんの人との出会いを大切にしてほしいと思います。親になったら、子どもと一緒に全ての感情を味わうことを楽しんでいくのだと考えると、少しだけ覚悟もできて良いと思います。





時間がない！ 🗣️🗣️🗣️🗣️🗣️🗣️🗣️🗣️

子育て中には、寝ている時間さえ子どもの時間だったなあと思い返しました。でも今、叱ってばかりいた長男。ものすごくイヤイヤが激しかった長女。共に自分の個性を生かし、学校で活躍しています。それを見るにつけ、あの時頑張ってた良かったと思う今日この頃です。

時間の話がありましたが、・・・短くても充実していれば満足だろうし、長ければ良いものでもないでしょうね。”子どもがいるから～できない””子どもがいてもできること”をしてみるのも良いかもしれないし、子どもがいるから～できないと思っているのは、自分だけかもしれない。決めつけないで動いてみると違うかもしれないですね。

先輩ママからの励ましが温か～い

🗣️



中学のお子さんを持つお母さんたちの話しも聞くことができ、まだまだ子育てで半人前で、わからないことだらけだけど、とてもためになり、心が和らぎました。

児童館などへ行くのとはまた違い、先輩お母さんなどのお話も聞くことができ、うれしかったです。自分の気持ちをこんな風に皆様の前で言うこともないので、なんだかそれだけでも気分が少しすっきりしたように思えます。

今日は先輩ママから勉強になる話をたくさんきけて、今自分が悩んでいることもみんな通ってきた道なのだと思うと、気が楽になりました。

みんな同じように悩んでいることを知れたり、先輩ママから教えてもらえたり、いい2時間でした。

他人に自分を見せるということによって自身の発見ができ、他人を認めることができるそんな人とのコミュニケーションの場として、子育てサークル活動をしていきたいと思っています。

子どもものびのび楽しく遊べ、私もいろいろな人たちの話を聞くことができ、とてもよい時間を過ごすことができました。



学生さん頑張って

学生さん方には子どもの保育と共にお母さんたちや子どもをたくさんほめることのできる保育者になっていただきたいなあと思います。自分の子育てに自信を持っているお母さんは少ないです。

子ども相手の職業を目指す人、全てに母親（父親）の心の揺れ動きなどのソフトな部分の内容の勉強？時間こそたくさんとって欲しいなあと思います。

子どもを学生が見てくれて、いつもはべったりしていましたが、今日は遊んでもらえて、人見知りが少し良くなった気がしてとても良かったです。

支援センターの託児付講座には行きますが、自分はリフレッシュできて、子どもの様子は見えないので、今日は子どもが近くにいる、とても良かったです。また参加させて頂きたいです。

今日はありがとうございました。子どもの楽しそうに遊ぶ姿を見られました。嬉しかったです。また是非機会があれば参加させて頂きたいです。

この時間にお茶とお菓子を頂けるなんて、本当に嬉しかったです。学生の方々が一生懸命に子どもと向かい合ってくれる姿が嬉しかった。

学生たちより

子どもたちがそれぞれで、遊びについても集中して同じことをする子や、すぐに遊びを変える子などの姿も見られて、とても勉強になりました。

子どもたちはたくさんある中の興味を持つもの、ところにすぐに行き「何かな」というように見て、いろいろ試したりする姿を見ているととても面白く、わかったときの顔はとても明るく笑顔が良かったです。



子どもがとても楽しくお兄さんお姉さんたちと遊んでいるのを見て、私もとても嬉しい気持ちになって、今回もいろいろな話ができて、本当に良かったです。

10年ぶりのシトラスホールで、保育者を目指し学んでいた自分を感じながら、いろいろな話ができて面白かったです。学生時代本当に「小さな赤ちゃん」に触れることができたならよかったな—という思いから、学生と赤ちゃんとお母ちゃんと話ができる場も作ったらどうかと思います。



子どもの様子や遊び方、興味を持っていることなども知ることができて勉強にもなりました。何より本当に良かったです。

子どもたちの行動を記録しているうちに、とうとう一緒に遊んでしまいました。学生と遊ぶ子どもたちの笑顔を見ていると、もっと遊んでいたいと思い、時間がたつのを忘れてしまいました。

準備しているときは「環境はこれでいいのかな」など不安に思っていました。子どもたちはいろいろなおもちゃに興味を持ち、楽しく遊んでいるようで安心しました。また最初は緊張していたのか、お母さんから離れなかつた子どもだんだん慣れてきたのか、一緒に遊んでいると笑顔を見せてくれて嬉しかったです。

子育て中のお母さんの悩みや思い通りにならないことで、育児にストレスを感じていることも多いとわかった。専業主婦で家庭で子どもとしかかわる時間が多いことで、ほっとできるような場所があると、そこで同じ育児の悩みを共感できる場所でもあった。育児に一段落できるようになったが、何を自分がやりたいのかなど時間に余裕ができたとしても、育児に追われてきた中で、考える時間もないのでと感じた。一段落をして、自分の時間を有意義に使っていることもわかった。

お母さん方をシトラス2階まで案内したとき、短大はなんてベビーカーに優しくしないのだろうと思った。段差がありすぎてベビーカーを押すお母さんに申し訳なかった。お話を聞いていて、みんな子育てに対して、ストレスを感じながらも、話すことによって今発散できているように感じた。仲間がいるって良い。

スタッフより

自己紹介の中で語られるあふれるような思い、思い、思い。
"親であることの幸せ"には、"私であることの幸せ"が深くつながっているのせしょうね。
この子育て広場が、そのどちらをも潤す場になってくれると良いなあと思います。(み)

お母さんたちの話を聞いて共感できる部分が多くありました。やはり自分の時間がなくなるということはあると思います。いろいろな方の子育て方法などを開ける機会を多く持つのは、大事なことだと思いました。

子供同士、始めて今日会った子とも話しかけ、言葉はなくても「一緒に遊ぼう」と動作で伝えようとしている場面も見られました。お母さん同士も、子育ての悩みや楽しさを話し、この場が良いコミュニケーションの場にしていただけたら嬉しいです。

短い時間でしたが、子どもたちいろいろなおもちゃで遊ぶ中で、環境にも私たちにも徐々に慣れ始め、楽しそうに遊んでいる姿をとっても嬉しく思いました。とても勉強になりました。ありがとうございました。

私はおままごとの所で遊んでいましたが、友達の様子を真似して、「まぜまぜ」といってご飯を作り遊んだり、「どうぞ」といって食べさせてくれる姿も見られました。同年齢の子と一緒にしかかわることで、子どもにとってもとても良い機会になったと思います。

次回「子育て広場」ご案内

「9月まで待てない!」という熱い声にお答えしまして、8月に子育て広場を開催することとなりました。日程は下記の通りです。皆さまお誘いの上、どうぞお気軽にご参加ください。

日程: 8月7日(月) 10:40~12:00

場所: 常葉学園短大シトラスホール2階

参加費: 50円(保険・おやつ代)

申し込み: 参加者名、お子さんの年齢、連絡先、来場方法をご連絡ください。(お子様の年齢に制限はありません。また保護者のみの参加でもかまいません。)

問い合わせ:

常葉学園短大子ども総合研究センター(担当・加藤)

TEL 054-261-1313 Fax 054-263-4818

E-mail kodomo-cc@ks.tokoha.ac.jp

